



◇ 表紙

再開した学校での授業風景

◇ 特集

- P. 2～3 久しぶりの学校再開
～校舎に笑顔が戻ってきた～
P. 4～5 大人から子どもまで楽しめる
『あかぐり海釣り公園』

久しぶりの 学校再開

～ 校舎に笑顔が戻ってきた! ～

問 学校教育課 ☎ 77-1150

3月2日から新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休業を行っていた町内小・中学校。5月14日に福井県の緊急事態宣言が解除されたことで、最長91日ぶり（小学校2年生～6年生）に6月1日から学校が再開しました。
児童生徒たちは、長期にわたる外出自粛で友人や先生たちと会えなかった時間を埋めるように学校生活を満喫しています。

学校再開について

長期にわたる臨時休業中、保護者の皆さまには、さまざまなお不安やご負担が生じる中でござりましたが、多くのご協力をいただきましたことにより感謝申し上げます。

学校の再開に当たりましては、「3つの密（密閉・密集・密接）」を避ける、手洗いやマスクの着用、校内の消毒や教室の換気などの感染防止対策を徹底するなど、対応を行ってまいります。

保護者の皆さまにおかれましては、引き続き、ご家族の健康状態の確認に協力いただくとともに、「新しい生活様式」を心がけていただきますようお願い申し上げます。今後とも皆さまのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



今年の学校は、

こうなります

① 授業時間を確保

昨年度の学び残し、4月から行う予定であった授業の時間を確保するために、『1週間の授業時間を増やす』、『夏休みの短縮（今年の夏休みは、8月1日（出）から8月16日（回）です。』といった対策を行います。

※冬休み、春休みの短縮に関しては、今後の状況によって実施する場合があります。

② 感染症予防対策の実施

日々の学校生活は、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じたうえで実施します。

県教育委員会が出した指針「新学期における新型コロナウイルス感染症対策について」に留意して感染症対策を講じています。



福井県ホームページ
教育委員会記事
QRコード

町内小・中学校で取り組まれている 新型コロナウイルス感染予防について

町内各小・中学校でも、国や県が示す「新しい生活様式」などのガイドラインやマニュアルにのっとり、児童生徒の健康を第一に考えて日々の教育活動に取り組んでいます。

【体調管理】

- ・検温、健康観察
- ・免疫力を高めるため、家族で「適度な運動」や「バランスのとれた食事」、「十分な睡眠」を心がけるよう指導
- ※ 体調がすぐれない場合は無理をせず登校を控えるよう指導

【3密を回避した活動】

- ・可能な限り座席を離す
- ・こまめな換気
- ・給食は、食事場所の分散とスクール形式で行う
- ・集会や行事の中止、削減
- ・ソーシャルディスタンス（フィジカルディスタンス）を保てるよう学校生活の工夫（休み時間も含む）

【消毒、マスクなどによる予防】

- ・手洗いの徹底や手指消毒を行う
- ・授業中のマスク着用
- ・職員が、児童生徒が頻繁に使用する・手に触れるところの消毒を行う
- ・マスク、ハンカチ（タオル）の準備
- ・生徒どうしの学習用具・教材の共有、物の貸し借りの禁止
- ※ 熱中症予防のため、間隔が確保できる場合は、マスクを外すことがあります

【児童生徒に寄り添う心のケアなど】

- ・感染した人などに対する偏見や不当な差別をしないよう指導
- ・町内各小・中学校で、休業明けアンケートや個人面談の実施



大人から子どもまで楽しめる

『あかぐり海釣り公園』



■ 営業時間

- ・ 4月1日から11月30日
午前6時から午後6時まで
- ・ 12月1日から12月24日、3月1日から3月31日
午前7時から午後5時まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により今年度は5月21日から営業

■ 利用料金

- ・ 大人(中学生以上) 1人 1,000円
- ・ 子ども(小学生) 1人 500円

※別途、駐車場料金1,000円がかかります。

※釣り道具のレンタルもあります。

新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言が5月14日に解除されました。しかし、第2波の懸念がされるなど、まだまだ気は抜けない状況の中、厚生労働省から、新型コロナウイルス感染症の拡大抑制のため『新しい生活様式』が発表されました(令和2年広報おおい6月号6ページで掲載)。その中には、3密(密集・密閉・密接)を避ける、遊びに行くなら屋内より屋外などの日常生活を過ごすうえでの情報が掲載されています。

そんな中、町では『釣り』を楽しめる施設『あかぐり海釣り公園』が営業を再開したことに加え、釣りをするためには、隣の釣り人と距離をとらなければ糸が絡まり合ってしまうことや、基本的に風通しの良いところでの活動になるため『新しい生活様式』で提言された活動に合致したものとなることから、今月号の「広報おおい」では、『あかぐり海釣り公園』について紹介させていただきます！

『あかぐり海釣り公園』では、今年も豊富な魚影が確認されており、時期や時間により変動しますが、『アオリイカ・キジハタ(アコウ)・アシ・イシダイ・カサゴ(ガシラ)・カワハギ・キス・グレ(メジナ)・サヨリ・サワラ・スズキ・チヌ(クロダイ)・メバル・ハマチ・ブリ・ヒラメ・マダイ』などが釣果として報告されています。

お店で売られているような大きな魚を釣りに行きたいけど、「船に乗るのが怖い」、「船酔いしてしまう」などで困っている人にオススメのスポットです。

※現在、どんな魚が釣れているのかについては、あかぐり海釣り公園のスタッフが運営する『若狭大島海釣り公園日記』というブログで日々、公開されます。ぜひご覧ください。



若狭大島海釣り公園日記
QRコード

実際にやってみた？

『あかぐり海釣り公園』でサビキ釣り



釣り客の皆さんが、「良い！」と口をそろえて仰るのだから、体験してみなければならぬのでは？という事で、地域おこし協力隊の渡邊敢太隊員たちと一緒に実際に体験してみました！

今回のターゲットは、多くの釣り客が狙っていたアジに決定！サビキ釣りで狙っていききたいと思います！



釣りに対する意気込みは素晴らしい！渡邊敢太隊員。実は、釣り経験がほとんどないため、師匠のH氏にお手本を見せてもらいます。



なるほど、初心者でもできそうだな

ゆっくり上下に動かして

クク
クク
クク



釣竿の穂先がしなり、激しく釣竿が震えると魚がかかった合図。慌てず慎重に糸を巻きます。



今回は、サビキという仕掛けで足元にいるアジを狙った釣り方でした。小さなサイズのアジは、「アジのから揚げ」や「アジの南蛮漬け」にすると丸ごとおいしくいただけます。

『あかぐり海釣り公園』で釣れる魚の種類は非常に多く、扱っている釣り場や投げ込む場所、時間などによって釣れる魚が変わります。実際に釣りをやってみると非常に奥が深く、のめりこむ人の気持ちが分かります。

また、自分で釣り上げた感動からか、お店で売られているもの以上に美味しく感じられます。



熱中症に注意しましょう！！

問 すこやか健康課 ☎ 77-1155

マスクの着用と外出を控えていたことにより、熱中症のリスクが高まっています！！

マスクによる暑さに注意

マスクは通常、冬から春に着用することが多いですが、今年は5月以降も新型コロナウイルスの感染予防で外出の際はマスク着用が求められています。

マスク着用により体内に熱がこもりやすいため、注意が必要です。

急な暑さ……、体の準備不足により危険に

外出の自粛が続いたことで例年に比べて暑さに慣れていない可能性があります。

外出の自粛で運動不足になると汗をかいて体温を下げる体の準備が十分にできないほか、水分を貯める機能のある筋肉が減り脱水状態になりやすいといわれています。

予防のポイント

① 適宜マスクを外しましょう

- ・屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合にはマスクを外す
- ・のどが渇いたと感じる前に水分補給をする

② 日頃から体調管理と体づくりをしましょう

- ・検温、健康チェックを習慣づける
- ・気温の低い時間帯の散歩や自宅でできる簡単な運動を習慣づける

③ 暑さを避けましょう

- ・屋外では直射日光を避け、屋内では暑さを我慢せずにエアコンなどを活用する
- ・感染予防のために換気扇や窓を開放することにより空気の入れ替えを行う

子育てに関する相談について

本人やご家族だけで悩みを抱えるのはしんどいもの。不安な思いを抱えている人もいらっしゃるのではないのでしょうか。そこで、町の窓口にご相談してみるのも一つの解決策です。

・妊産婦、乳児に関すること
(栄養指導など含む)

・子どもの発達に関すること

・子育てに関すること

※ 専門の相談員がご相談に応じます。
お気軽にご相談ください。

子育て世代包括支援センター
すこやか健康課内 ☎ 77-1155
保健福祉室内 ☎ 67-2000

子どもを預けて働きたい

子どもが泣いてばかりで、つらい

妊娠したかもしれない



子どもにどうやって関わっていいかわからない

・認定こども園に関すること、各種手当に関すること
住民窓口課 ☎ 77-4053

・学校に関すること
学校教育課 ☎ 77-1150

ゴミ収集日・分別を確認できる『無料アプリ』



ごみサポ!



ゴミ収集日を確認できる!

ごみサポ!なら、
ゴミの収集日が簡単に確認できます。

※アラーム機能付き



ゴミの分別区分が検索できる!

ごみの分別区分をアプリで簡単に調べられます。

※検索機能付き



携帯アプリ『ごみサポ!』でゴミの収集日などを確認できるようになりました。

アプリは完全無料なので、ダウンロード後すぐに使っていただけます。

どうぞご利用ください!

ダウンロードはこちらから!



ゴミの分別にご協力をお願いします!

町では、ゴミの種別（可燃ゴミ、資源ゴミ、不燃物、有害ゴミ）に応じて分別収集を行っていますが、最近、ゴミの分別が不十分な事例が見受けられます。

特に、不燃物や金物ゴミの中に、可燃物などのその他のゴミが分別されずに混入しているケースが増えてきております。

分別などが不十分なゴミは回収できないので、種別に応じ適切に分別したうえで、指定日に出していただきますようご協力をお願いします。

※ ゴミの分別については、毎年配布しています『ゴミの分け方と出し方』や『ごみサポ!』アプリを参照してください。

問 暮らし環境課 ☎ 77-4058

【ゴミ混入の事例】

「不燃物」へ可燃ゴミやプラスチック、空き缶の混入



「金物」へ木材などの可燃物やガラス類の混入



「混ぜればゴミ、分ければ資源」

ゴミの分別、減量化にご協力ください。

新

型コロナウイルス感染症

に対する知識を……

壁新聞に思いを込めて

本郷小学校読み聞かせボランティア

時間 かおる さん

1人でも多くの児童に、新型コロナウイルス感染症に関するさまざまなことを知ってほしいなどの思いから、「本郷小学校読み聞かせボランティア」のメンバーが壁新聞を作成しました。



全4枚で構成された壁新聞は、「うみりん」と「にゃん公」が会話する形式で、症状、予防などについて詳しく書かれています。



壁新聞をつくろうとしたきっかけは、小学4年生の孫に「新型コロナウイルスって何かわかる？」と尋ねたところ、「名前は知ってる！」といった内容の返事があったことでした。

そのとき、多くの子どもたちは、新型コロナウイルスが連日ニュースで取り上げられているので、名前は知っているが、どのようなものかわからない。つまり、自分たちがなぜ突然学校に行けなくなったのか、友達と外で遊べなくなったのかを理解できていないまま我慢していたことに気づかされました。

そこで、「本郷小学校読み聞かせボランティア」の仲間相談したところ、子どもたちが少しでも新型コロナウイルスについて理解し、今の状況に納得できる

ように、壁新聞をつくろうと活動がはじまりました。

壁新聞は、少しでも、子どもたちが見やすいように、「大きな紙に大きな文字」「ルビを振って」「にゃん公が質問でうみりんが回答」などの意見を出し合いながら作成しました。



今回の活動がきっかけとなって、子どもに寄り添いながら支えられる活動がもっと活発になれば、子どもたちがより過ごしやすい地域になると思います。

壁新聞を読んだ

児童たちの反応

児童たちが読みやすいようにと一枚ずつ間隔を空けて掲示された壁新聞。早川校長が「マスコットキャラクターが登場し、子どもたちも親しみを持ってくれると思う。」といった感謝の言葉の通り、児童たちから、「うみりん」と「にゃん公」が可愛くて全部読んだ、「読みやすい」などの感想が先生のもとに届けられました。



まちで
ウワサな
『おおい人』



こんにちは。地域おこし協力隊のかん太です。まちでウワサな『おおい人』のコーナーですが、毎回、僕と広報担当者で取材にいかせていただいているんですが、実は、文章を考えているのは僕です！取材をしてほしいなどの情報がありましたら、よろしくお願いします。

さて、今回は、夏間近ということで、海にまつわる2人にインタビューしてきました。2人とも海だけでなく、釣りが大好きなんです。僕はまったく釣りをしません！取材に同行してくれた広報担当者は釣り好きらしく、僕そっこのけで意気投合していました。



名田庄地区在住
廣畑 ^{もと}志樹 さん

きっかけはおじいちゃん

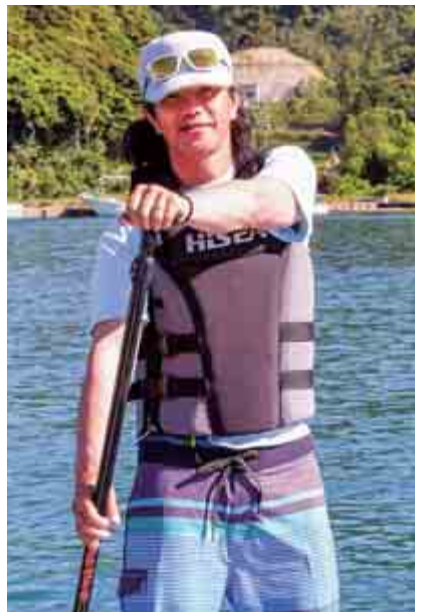
廣畑さんは高校卒業までおおい町で過ごし、大学進学のため大阪へ出た。1度大阪で就職したが、名田庄太鼓保存会「勇粋連」での活動が忘れられず、地元名田庄に戻り、現在は名田庄商会で働いている。

そんな廣畑さんの趣味は、保育園の時から行っている釣りだ。「保育園帰りにおじいちゃんによく釣りに行ってたんです。本格的にはまったのは大学時代ですが、思えばあの小さいときの体験が原点ですね。」と廣畑さんは語る。

釣りは、魚と自分との闘い。同じ場所と同じように竿を投げて釣れない。「天気や風の強さ、海の色、潮の動き、

ルアーの種類。すべての状況を判断しないといけないんです。すべての状況を読み切つて、海に竿を投げる。その判断がぴしゃりとハマって釣れた時はうれしいですよ。おおい町では、海ならシーバス（スズキ）やアジ、川ならナマズやアマゴをよく釣っています。たまに舞鶴や越前の方まで遠征に行くんですよ。」

そんな釣り好きの廣畑さんが現在所有しているルアーは200種類以上。これでも少ないという。「ルアーなどの釣り用品は高いので、まだ独身のうちに欲しいものは買いたくないと思えます。」と終始楽しそうに話してくれました。



大島地区在住
齋藤 ^{こうじ}孝二 さん

二刀流の漁師を目指し

大島で底引き漁師として働く齋藤さんは異色の経歴の持ち主だ。海のない埼玉県生まれ、釣り具屋に就職。

その後、日本国内では、群馬、北海道、沖縄、富山などで、ラフティングのインストラクターやスノーシューのガイドとして、海・川・山といったアウトドアのガイドをしてきた。

「ここに来る前は富山県でラフティングというポートで川下りをするアウトドアのガイドをしていましたが、自分の人生を考えたときに長く働ける仕事がいいと思っただけです。それで昔から興味があった漁師になろうと

決め、おおい町に来ました。」と語る齋藤さん。

底引き網漁は10月から5月がシーズンとなり、6月から9月はオフシーズンで、漁に出ないという。漁のない時期の仕事を考えて結果、今までの経験を活かして、昨年アウトドア会社を設立した。

「お客さんも僕もお互いに楽しく仕事をしたかったので、僕の好きなアウトドアを副業にしました。おおい町は自然が豊かなので、アウトドアの活動をしたことがない人にも、自然の魅力を伝えていきたいです。」と語る。現在、夏休み前のオーブンに向けて準備中だ。



名田庄診療所長 中村伸一

地域のカルテ

自粛解除でどうなる？ 新型コロナウイルスの今後と私たちが今やるべきこと

新型コロナウイルスが大流行しつつある状況を、国民全体の自粛でなんとか乗り越えましたが、海外のように厳密な外出制限（ロックダウン）ではなく、自粛要請でした。ですが、大方の日本人がきちり自粛したおかげで感染は拡大せず、諸外国と比べても死亡者は少ない結果となっています。

4月7日に緊急事態宣言が発令されましたが、1ヶ月半で流行は収束し、5月25日で全面解除されました。段階的に自粛が解除されている最中です。ただし、新型コロナウイルスの感染者がゼロになったわけではあ

りません。自粛解除に伴い、今後どうなるのか、だれもが心配するところでしょう。**第2波は来るのか？**

新型コロナウイルス感染の第2波は来るのかどうか？来るとしたら、いつなのか？

実はだれにもわかりません。インフルエンザのように季節性のもことになるのか、2002年のSARS（日本での流行なし）のように短期間で消えてしまうのか、エイズのようにずっと残り続けるのか、わかっていないのです。

ですが、韓国や中国、国内では北海道や北九州市の状況を見てみると、やはり第2波は来ると思っていた方がよさそうです。

ハーバード大学（アメリカ）の研究者の予測では、今後、何度も流行が来るため、2022年まで自粛と解除を繰り返すことになるようです。ただし、これは治療薬が乏しくワクチンがない現状が続くと仮定した話です。

治療薬やワクチンは？

治療薬やワクチンが普及すれば、自粛する必要は少なくなり、経済は再び活性化することでしょう。でも、そう

簡単にはいかないようです。

治療薬に関しては当面、既存の薬剤を転用する方法がとられますが、わが国で現在、承認されているのは1剤のみ（レムデシビル）です。

ワクチンは全世界で100種類以上が研究されています。わが国でも大学や製薬会社が開発に着手しており、早ければ7月から治験（臨床試験）が開始されるようです。世の中に出回るにはまだ時間がかかりそうですが、ワクチンの開発と普及に期待しましょう。**私たちが今やるべきことは？**

新型コロナウイルスなどの感染症にかからない方法は、理屈の上では簡単です。感染者と接触しなければ、絶対に感染しません。ですが、新型コロナウイルスは8割が無症状か軽症です。だから感染者かわからないどころか、自分が感染しても気づかないことがあります。しかも、発症前から感染力があるのです。

第2波の到来をできるだけ遅らせ、なおかつ、その被害を小さくしなければなりません。マスクの着用、こまめな手洗い、社会的距離の確保を基本とした、**新しい生活様式**の実践が、私たちが今やるべきことのようにですね。

こちらグループホームなごみです

父の日・母の日をお祝いしました

5月16日に、毎年恒例の「グループホーム父の日・母の日」の行事を行いました。いつもなら、ご家族の皆様にも参加いただいたり、地域のサークルの人々に来ていただいたりして賑やかな時間を過ごすのですが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、ホーム内のみでの行事となりました。

お昼にはいつもよりちょっと豪華な食事を、そしておやつは皆さんの好きな団子を一緒に作って食べました。そのほか、母の日にちなんだクイズやゲームをしたり、それぞれの「お母さんの思い出」を話したりして、楽しく過ごすことが出来ました。今後も皆さんに楽しく生活していただけるよう、いろいろな行事を考えていきたいと思えます。



▲ 皆さんでお団子づくり



▲ 少し豪華なお昼ごはん

問 なごみ診療所

〒919-2111

おおい町本郷 92-51-1

☎ 77-2753

Fax 77-2276

※ グループホームにお問い合わせの際も「なごみ診療所」の電話番号へご連絡ください

診療受付時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30～11:30	○	○	○	○	○	○	休診
午後	13:30～16:00	○	○	○	○	○	休診	休診
	16:00～18:00	○	△	△	○	△		



コロナに負けない！地域の支えあい

新型コロナウイルス感染症に係る不要不急の外出自粛要請によって、さまざまな活動の継続が困難になり、生活に不安と窮屈な思いを抱えながら毎日を過ごされていたと思います。しかし、この状況だからこそ「今できる」「今こそやってみよう」と活動された人々の地域の支えあい活動の一部をご紹介します。

「つるかめサロン」名田庄下地区

「こんなときこそ、ひとりにさせないように」とサロンサポーターさんが、頭の体操になる「ひらめきクイズ」や「なぞなぞ」と一緒に、心あたたまるお便りをサロンに参加されている人に送られました。「手紙をもらって嬉しかったよ」「クイズの答えは何？これであってるか？」とその後のやり取りも楽しまれ、地域のつながりを感じました。



■ 手づくり布マスク

望月さん（名田庄小倉畑）、堂脇さん（名田庄下）、木崎さん（名田庄下）が、子ども用の布マスクをつくれ、名田庄こども園や奥名田児童センターに寄贈されました。寄贈されたマスクは、活動の際に使用しています。

保護者から「(子どもが)喜んでマスクをつけています。」と声をいただいたそうです。

望月さんは、好きな裁縫の時間が在宅介護のリフレッシュにもつながっていると話しておられました。

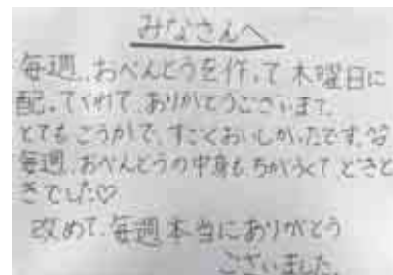


■ 「在宅子ども支援」おおい町社会福祉協議会

休校中の子どもや保護者を支援するために小規模多機能ホームかんよもん、きぼう、ひだまりを拠点として、昼食の支援が行われました。

「この大変な時に何かできないか」とこの取り組みを応援するために、地域の人が調理や配達等のボランティアをしてくださいました。

子どもたちからは、お礼の手紙をいただいたそうです。



今後も地域の支えあい活動を紹介していきたいと思います。身近な地域の支えあい活動の情報がありましたら、地域包括支援センター（77-2770）まで、ぜひご連絡ください。

新型コロナウイルス感染症に関連した 法務大臣メッセージ

新型コロナウイルス感染症に関連して、感染者・濃厚接触者、医療従事者などに対する誤解や偏見に基づく差別は決してあってはなりません。

法務大臣メッセージは、YouTube法務省チャンネルをご覧ください。

(<https://www.youtube.com/watch?v=RYS00qCxo-0>)

法務省の人権擁護機関では、新型コロナウイルス感染症に関連する不当な差別、偏見、いじめなどの被害に遭った人からの人権相談を受け付けています。困った時は、1人で悩まず、わたしたちに相談してください。



- ・ 配偶者・パートナーからのDVにお悩みの皆さん
「みんなの人権110番」
「女性の人権ホットライン」
 - ・ 児童生徒の皆さん
「子どもの人権110番」
「子ども人権SOS-eメール」
- をご利用ください。
秘密は守ります。安心してご相談ください。

暦と星の イトセトラ

うるう年である今年の旧暦では5月（皐月）の夏本番に入りました。熱中症にご注意ください。

今のカレンダーでは7月、なので今回は五節供（五節句）のひとつである七夕について、もともとは他の節供や行事と同じく、七夕も旧暦の節供で7月7日の夜にお祭りしていました。ところが明治5年に今のカレンダーが採用されたときに、旧暦の節供・行事の日付がそのまま移行されてしまいました。（えらいこっちゃ）

今のカレンダー（新暦）で7月7日といえば、梅雨の真っ最中、きれいな天の川を見ることができない確率なんてほとんどないでしょう。織姫さまと彦星さまは雨雲のはるか彼方、ロマンのかけらもありませぬ……。

ところが、旧暦で見ますと、今年の場合、閏年で4月が2回あったため、少し遅れています。

新暦で見れば8月25日が本来の七夕になります。ちなみに昨年の七夕は、8月7日でした。

旧暦7月（文月）は、季節的に初秋、夏の盛りを過ぎた秋の始まりの月です。七夕は秋の行事でもあるんですね。なので、皆さんも本来の日付（旧暦）で七夕を楽しんでみてはいかがでしょう？旧暦の日付なら梅雨が終わって、天の川にきれいな織姫さまと彦星さまが見えることでしょう。

旧暦を知るのに便利な「旧暦カレンダー」は、道の駅うみんぴあ大飯・道の駅名田庄で好評発売中です。ぜひ、お試しください。

七夕ごろの星空の話は、先月号で執筆した中塚（町長じゃないですよ）に任せるとして、……ん？やっぱり紙面が足りないな……。
中塚殿あとはよろしく！

暦と星で楽しみ隊 中村賢一 書





若狭西ライオンズクラブから、サージカルマスク2,500枚を寄付していただきました。マスクは町内福祉施設などで活用させていただきます。
(5月19日(火) おおい町役場)



児童が協力し花を育てることで、優しさと思いやりの心を養うことを目的とした『人権の花運動』が町内各小・中学校で行われました。
(6月4日(木) 名田庄小学校)



(株)おおい商会 代表取締役社長 山田寿廣氏から、町にフェイスシールド100枚を寄付していただきました。フェイスシールドは町内の小・中学校などで活用させていただきます。
(6月4日(木) おおい町役場)



国民運動としての緑化推進活動の模範として表彰する『第31回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰』を「輝くおおい女性の会」が授与されたことについて町長へ報告されました。
(6月10日(水) おおい町役場)



第一生命(株)小浜営業オフィス親睦会より、消毒液を寄付していただきました。消毒液は町内の各こども園で活用させていただきます。
(6月10日(水) おおい町役場)

7月は『社会を明るくする運動』の強調月間です



更生ペンギンの
ホゴくんとサラちゃん

『社会を明るくする運動』
犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。立ち直りを支える家庭や地域をつくる。そのために、一人ひとりが考え、参加するきっかけをつくることを目指しています。

社会を明るくする運動おおい町推進委員会
若狭地区保護司会



佐分利公民館

(ふるさと交流センター) ☎ 78-1211

脳トレ・マージャン教室

8日,22日(水) 13:30～15:30

講師 江崎 英二氏

内容 仲間づくりと脳の活性化に。初心者のための教室です。

定員 16名

参加費 100円

公民館カフェ

9日,30日(木) 9:00～16:00

今晚のおかず作り教室

18日(土) 15:00～17:00

講師 伏見 靖子氏

内容 宇都宮ギョーザとかんぴょうを使ったおかず作りです。

定員 4組

参加費 1人1,200円(材料費含む)

持ち物 エプロン、三角巾、マスク、タッパー

つるし飾り教室

23日(木) 13:30～15:30

講師 川口 典子氏

対象 教室生

内容 布小物から作り、つるし飾りを仕上げます。

佐分利のエブリっ子クラブ

毎週土曜日 14:30～15:20

対象 小学2年生以上

内容 そろばん教室

名田庄公民館

(里山文化交流センター) ☎ 67-3250

『星』観察会

22日(水) 20:00～21:00

場所 名田庄地域

講師 名田庄天体観測クラブ

定員 5組～7組

申込 7月19日(日)まで



名田庄図書館

☎ 67-3703

布絵本の会

1日(水) 13:30～15:30

内容 布絵本づくり

出張図書館

9日,30日(木) 10:30～11:30

場所 あっとほ～むいきいき館

おはなしのへや

9日(木) 16:20～16:30

対象 幼児

内容 絵本の読み聞かせ



ドイツ・イマールト派遣の中止について

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、本年度予定しておりましたドイツ・イマールト市への団員派遣については中止させていただきます。

参加を楽しみにされていた皆さんには大変申し訳ございませんが、ご理解いただけますようお願いいたします。

【問合せ先】 おおい町国際交流協会事務局

社会教育課内 ☎ 77-1150

川柳コンクール作品募集

募集期間 7月5日(日)～8月31日(月)

※8月31日必着

テーマ ①家族 ②新しい ③聞く

応募数 各題1人2句まで

応募先 名田庄図書館

【問合せ先】 名田庄図書館 ☎ 67-3250

施設紹介

”老若男女がこぞってきてくださる”公民館をめざして(大島公民館)

大島公民館では、トレーニングルームを活用した「し～まいるジム」や農園での「野菜作り教室」など大島公民館ならではの教室や講座などの活動を通して、楽しみながら地域の人々の交流の機会の創出を念頭に職務に励んでいます。

これからも大島公民館の職員と生涯学習推進委員の皆さんとで協力し、大島地区の皆さんが楽しみながら交流を深めることの出来る教室や講座などを企画していきますので、ぜひ気軽にご参加ください。





生涯学習掲示板

7月



本郷公民館

(総合町民センター) ☎ 77-1140

漢字四方山話～知って得する漢字の話～

2日,16日(木) 19:30～21:00

講師 谷口 恵津子氏

内容 漢字の成り立ちや白川文字学等について学ぶ

定員 10名 ※教室生を募集します。

参加費 100円

持ち物 筆記用具

ハンドケア教室

4日(土) 13:30～14:30

講師 澤田 一美氏

内容 アロマを使ってケアをします。

定員 10名

持ち物 バスタオル1枚、フェイスタオル2枚

参加費 500円(材料費含む)

ヘルスアップ教室

7日,21日(火) 19:30～20:30

講師 藤井 良子氏

内容 リズムに合わせた体操で健康的な体作り

定員 10名 ※教室生を募集します。

持ち物 タオル、飲み物、ヨガマット(バスタオル)

ふれあいサロンすみれ

8日(水) 13:30～15:30

内容 おしゃべり、歌、頭の体操、スティックリング等

**※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、
教室等に参加される皆さんには、マスクの着
用や手洗いの徹底など、感染症対策に努めて
いただきますようお願い致します。**

大島公民館

(はまかぜ交流センター) ☎ 77-3011

シェイプアップ運動教室

2日,16日(木) 19:30～21:00

講師 藤井 良子氏

内容 簡単なエクササイズ

定員 10名

持ち物 タオル、飲み物、上履き

し～まいるジム

11日(土) 9:00～12:00

※アクアマリンのインストラクターから指導が受けられます。

浮きブランター教室

11日(土) 13:00～15:00

講師 長井 珠江氏

定員 10名

参加費 300円(材料費含む)

高齢者交通安全教室

16日(木) 14:00～15:30

講師 小浜警察署等

対象 大島地区高齢者

内容 安全を身につける



ハンドメイド教室

25日(土) 10:00～12:00

講師 城口 幸子氏

内容 ジェルキャンドル作り

定員 10名

参加費 1,900円(材料費含む)

まいるっ子クラブ

毎週土曜日 10:00～10:45

対象 小学2年生以上

内容 そろばん教室

大飯図書館・郷土史料館

☎ 77-2820

しろくまちゃんといっしょ♪

16日(木) 11:00～11:30

語り手 図書館員等

対象 0歳～2歳児さんと保護者

内容 絵本の読み聞かせなど



読書会

19日(日) 10:00～11:30

対象 一般・読書会会員

テキスト 『なかなか暮れない夏の夕暮れ』 江國 香織 著

はっちゃん先生と遊ぼう!

28日(火) 11:00～11:30

語り手 松宮 初美氏

対象 0歳からの乳幼児と保護者

内容 絵本の読み聞かせとわらべ歌あそび



令和3年度若狭消防組合 職員募集について

若狭消防組合では、令和3年4月1日採用予定の職員を募集します。

■採用予定人数
4名程度

■採用年月日

令和3年4月1日

■受付期間

令和2年7月15日(水)

から8月14日(金)

■第1次試験

令和2年9月20日(日)

■受験資格

平成5年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人で、高等学校卒業程度または、これと同等以上の学力のある人

※申込書は若狭消防組合消防本部総務課または管内の各分署で配布します。

※詳しくは、若狭消防組合のホームページをご覧ください。

問 若狭消防組合消防本部総務課

☎53・5212



「ゆう活（朝型勤務）」の実施について

町では職員が、「夏の生活スタイル」を見直す国の取り組みをベースとして、明るい時間が比較的長い夏から秋にかけて、朝早い時間帯から仕事を始め、夕方以降の時間を有効活用する働き方（「ゆう活」）を実施しています。

■目的

・1日の時間を有効に使うことによる職員の仕事と生活の調和の実現を図ります

・定時退庁の促進と意識付けによる時間外勤務の縮減を図ります

・業務の効率性と生産性を高めることにより、住民サービスの質の向上を図ります

■実施内容

・勤務時間
勤務開始時間 午前7時30分
勤務終了時間 午後4時15分

・実施期間
6月1日(月)から10月18日(日)

※各施設の開庁（業務）時間（午前8時30分から午後5時15分）に変更はありませんので、窓口は従来通りの時間となります。

問 総務課

☎77・4050

「木造住宅」の耐震診断等の費用の助成について

町では、災害への備えのため「木造住宅」の耐震診断等の費用を助成しています。

■対象

昭和56年5月31日以前に着工された一戸建て木造住宅

■助成内容

木造住宅の耐震診断および耐震診断に基づいた住宅補強プランの作成費用

※福井県の認定を受けた耐震診断士による診断費用が対象となります

■助成限度額

一般木造住宅

・耐震診断 46,000円

・プラン作成 46,000円

・耐震診断 118,800円

・プラン作成 99,000円

築50年を経過した伝統木造住宅

※詳しくは、建設課までお問い合わせください。

問 建設課

☎77・4057



明るい選挙啓発キャッチフレーズ・標語の募集について

各種の選挙において投票率が低下傾向にある中、有権者の政治および選挙に関する意識の向上を図るため、明るい選挙啓発キャッチフレーズ・標語を募集しています。

■応募資格

福井県内にお住いの人

■標語形式

リズムカルなものであれば、俳句調、短歌調、スローガンなど特に制限はありません

■応募期間

9月4日(金)まで

■応募先

おおい町役場

おおい町選挙管理委員会

■応募方法

1人1作品までとし、住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、職業、電話番号を記入してください。応募用紙は、町のホームページからダウンロードしていただくか、総務課または名田庄総合事務所にあります。

問 総務課

☎77・4050



進学サポート給付金の繰り上げ給付について

新型コロナウイルスの感染拡大による経済的影響を考慮し、学生の皆さんが安心して学業に取り組めるよう、令和2年度に限り、進学サポート給付金の申請時期を前倒しし、早期に給付金をお支払いします。なお、期間内に申請いただけない場合、給付はできませんのでご注意ください。

■申請期間

上期申請：7月1日(水)から7月31日(金)まで
 下期申請：10月1日(水)から10月31日(金)まで
 下期給付：10月～11月

■申請書類等

申請書類は、町のホームページからダウンロードしていただくか、学校教育課または名田庄総合事務所にあります。

また、申請には、保護者の所得(課税) 証明書や納税証明書、学生の在学証明書などが必要となります。

問 学校教育課

☎77・1150



特別定額給付金と町民応援給付金の申請について

『特別定額給付金』および『町民応援給付金』の申請をお忘れではないですか？

申請期限は8月7日(金)までです。申請期限を過ぎてしまうと給付を受けられませんので、ご注意ください。

問 総務課

☎77・4050

人権悩みごと相談

里山文化交流センター
7月15日(水) 10時～12時

日頃の悩みごと、いじめ、不登校、体罰、その他人権に関する相談に人権擁護委員が応じます。相談は無料で秘密は固く守られますのでご安心ください。

町 内交通事故発生状況

(2020年1月1日～6月1日)

人身	2件
死者	0人
傷者	2人
物損	53件

死亡事故^{ゼロ} 0 継続日数 178日

国の持続化給付金申請サポート会場の開設について

中小法人・個人事業者のための「持続化給付金」申請サポート会場が小浜市の小浜商工会館に開設されています。「持続化給付金」はオンライン申請のみの受付となっており、オンライン申請が分からない人やこれから申請を予定されている人はぜひご利用ください。

■必要書類の準備

申請サポート会場では、必要書類すべてが揃っていないと手続きができませんのでご注意ください。必要書類に関しては、それぞれの必要書類確認ページからご確認ください。必要書類は紙媒体でご利用ください。また、当日はボールペンなど筆記用具をご持参ください。

申請サポート会場のご利用について

「来訪予約」が必要
 サポート会場のご利用は完全予約制となっておりますので、予約専用ダイヤルまたは予約専用のホームページから手続きをお願いします。

【来訪予約】

申請補助シートの準備
 事前準備として、「申請補助シート」を準備してください。シートは予約専用ホームページからダウンロードしてください。

☎0120・835・130

自動音声

☎0570・077・866

オペレーター付き

※自動音声予約での小浜会場の会場コードは『1807』です。



予約専用ホームページ
QRコード



必要書類確認ページ
(中小法人等向け)
QRコード



必要書類確認ページ
(個人事業者等向け)
QRコード

大飯発電所の新型コロナウイルス感染症 感染防止対策の実施について

5月25日に、全国の緊急事態宣言が解除されましたが、大飯発電所では新型コロナウイルス感染症感染防止対策を継続して実施しています。

これまで実施してきたマスクの着用や換気の徹底、毎朝の体温チェックなどのほか、非接触型体温計やサーモグラフィーを用いた検温なども実施しています。加えて、他県からの新規入構者については入構前2週間、他県との往来者については当該地域滞在時の、体調管理や感染防止対策の実施状況をチェックリストにより確認することとしています。

また、これからの季節、気温や温度が高く厳しい作業環境となることから、マスクの代替品として新たにマウスシールドを着用し、熱中症予防も考慮した感染防止対策も実施していきます。

大飯発電所では、引き続き新型コロナウイルス感染症感染防止対策に取り組み、安全、安心な発電所運営に万全を期していくこととしています。



【入構時の検温】



【現場入域時のサーモグラフィーによる検温】



【マウスシールド】

大島認定こども園へ花苗のお届け

大飯発電所は環境月間行事の一環として、大島認定こども園へ「ベゴニア」など数種類の花苗を届けました。

関西電力では、6月を「関西電力グループ環境月間」としており、花を育てることで環境や自然を大切にする気持ちを育んでもらおうと毎年実施しているものです。

例年、発電所員と園児が協力し花苗を植えていましたが、今年は新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、園児たちのみで苗植えを行いました。



【苗植えの様子など】

令和2年 5月5日から
令和2年 6月4日届出まで 問 住民窓口課 ☎ 77-4053

赤ちゃん

名前	性別	保護者	住所
安藤 咲穂	女	周平・のどか	大島 (南浦)
若林 由奈	女	剛・えりか	本郷 (青戸)
福尾 丈真	男	卓也・綾華	本郷 (10の1区)
藤原 結愛	女	隆寛・恵利華	名田庄口坂本

お誕生おめでとうございます。元気にすくすく育ててください。

おくやみ

名前	年齢	性別	住所
猿橋 弓枝	78歳	女	本郷 (9区)
松宮 廣義	94歳	男	長井
城谷 美代子	97歳	女	野尻
下中 文子	93歳	女	名田庄久坂
田中 由美子	74歳	女	名田庄三重

ごめい福をお祈りします。

まちの人口!

令和2年6月1日現在 () は前月比

総人口	8,185人	(- 3)
男	4,026人	(± 0)
女	4,159人	(- 3)
世帯数	3,249世帯	(- 4)



■すくすく広場

保健福祉センターなごみ	10日(金)	10:00~
奥名田児童センター	10日(金)	10:00~

■乳幼児健診 ※対象者には通知します。

保健福祉センターなごみ	1日(水)	12:30~
あつとほ~むいきいき館	17日(金)	13:00~

■離乳食教室 ※対象者には通知します。

保健福祉センターなごみ	28日(火)	10:00~
-------------	--------	--------

■健康相談

保健福祉センターなごみ	毎週火曜日	9:30~
あつとほ~むいきいき館	毎週火曜日	9:30~

■はぐはぐの会

保健福祉センターなごみ	21日(火)	10:00~
-------------	--------	--------

■ミニデイケア

あつとほ~むいきいき館	31日(金)	10:00~
-------------	--------	--------

問合わせ

○保健福祉センターなごみ すこやか健康課 ☎ 77-1155

○あつとほ~むいきいき館 保健福祉室 ☎ 67-2000

※新型コロナウイルス感染予防および拡大防止の観点から、中止する場合がございます。

休日在宅当番医

5日(日) 若狭高浜病院	12日(日) 堀口医院
19日(日) なごみ診療所	23日(木) 若狭高浜病院
24日(金) 若狭高浜病院	26日(日) 常藤内科医院
診療時間: 午前9時~午後5時	

休日救急医療機関

小浜病院

あつとほ~むいきいき館 福祉バス運行表



■ 納田終・坂本・井上・西谷・中区

9日(木) 17日(金) 21日(火) 31日(金)

■ 下久田・久坂・下区

3日(金) 7日(火) 16日(木) 30日(木)

■ 三重・小倉・美川区

2日(木) 10日(金) 14日(火) 28日(火)

あなたのチャレンジ応援します！ トレーラーハウス OPEN！！

キッチン完備！

飲食、物品販売やワークショップなどなど
幅広くご利用いただけます！



新

しく飲食業・ショップ

などにチャレンジしたい人を
応援するために、道の駅うみ
んびあ大飯の敷地内にトレー
ラーハウスを設置しました。
物販営業はもちろん、ハウス
内にキッチンも完備しており
飲食営業にも活用できます。

1日単位でレンタルが可能
なので、気軽に出店してい
ただけます。

また、おおい町民だけにな
く、町外の人も利用できま
すので、お知り合いで出店し
てみたいという人がいればぜひ
紹介してください。

詳しくは、おおい町商工会
(☎77・0135)までお問い
合わせください。

■利用料金

平日 2,000円(1日)
休日 4,000円(1日)

広報紙に掲載された写真を提供します！

広報紙に掲載された写真データをご希望の人(本人または家族)に無料で提供します。

■写真データの提供方法

事前に役場まちづくり課に連絡のうえ、空のCD-ROMをまちづくり課窓口まで持参いただき
ますと写真データを入れてお渡します。

詳しくはまちづくり課までお問い合わせください。

まちづくり課 ☎ 77-4051

編集後記



新型コロナウイルス感
染症の影響で、休館・休業し
ていた多くの施設が再開
され、外に出る機会も増え
つつありますが依然とし
て世界各地で、新しい感
染者が報告されています
▼自身でできる感染防止
はしっかりと続けるよう
にしていかなければなり
ません▼また、日中の気
温が30度を超える日がで
てきて、夏が来た実感
する時期になりました▼
今年にはマスクをする機会
が多くなるので、例年以
上に熱中症に気を付けな
ければなりません▼さま
ざまなことに神経を使い
生活していかなければな
らない状態が続きますが、
ストレスをため込みすぎ
ないように適度に発散し
て今年の夏を乗り切りま
しょう▼(あへい)



広報紙をスマホから
↓↓↓↓↓↓↓↓

